

事業番号	16 01 13	事業改善シート (25年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	精強な第一線警察の構築事業				担当課	部局	警察本部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	警務課・教養課		
	施策の総合的展開	4-2 県民生活の安全確保 1 犯罪のない安全な社会づくり			E-mail	police-keimu@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	S29 ~		

### 1 事業の概要

目指す姿	警察に課せられた責務を果たすため、組織の基盤を構成する「優秀な人材」を確保するとともに、各種教養及び訓練を推進し、高い倫理観の醸成、実務能力、強靱な体力、気力及び術科技能の向上を図り、精強な第一線警察を構築する。		
現状	警察官としてふさわしい能力と適性を有する人材を確保することは、警察力の基盤強化を図る上で極めて重要である。大量退職に伴う大量採用時期の中で、受験者数を拡大し、優秀な人材を確保するとともに、各種教養、訓練を通じて精強な警察官を育成する必要がある。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(内部管理)	【左記の説明、根拠法令等】 警察法、警察教養規則、警察教養細則、長野県警察の教養に関する訓令 他	
	県民との協働による実施：困難		

事業内容	① 成果目標(H25)					
	警察業務に必要な資質を備え、心身とも健康で勤務意欲が高い優秀な職員を確保するために必要な募集施策を展開し、受験者数の減少に歯止めをかけ、受験者数の拡大と精強な警察官を育成する。 (H25年目標:警察官応募者数 男性2,000人、女性500人)					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H25事業実績	H25 (当初)	H25 (決算)	H26 (当初)
	1. 優秀な人材確保	直接	・警察官募集広報活動経費 ・試験会場負担金 等	4,411	3,979	4,451
2. 警察官育成・教養事業	直接	・部外講師等による教養、訓練用機器のリース料 等	3,175	2,917	2,833	
3. 各種術科訓練の推進	直接	・術科訓練用消耗品の整備 ・各種大会参加への負担金	1,841	1,766	1,672	
4. 運転技能訓練の推進	直接	・緊急自動車運転技能向上のための訓練経費	5,196	5,175	4,957	
合計			14,623	13,837	13,913	

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越					項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		当初予算	14,839	14,652	14,623	13,913			目標	成果	達成状況	
		補正予算					男性警察官応募者数	1,518人	2,000人	1,378人	未達成	
		合計(A)	14,839	14,652	14,623	13,913	女性警察官応募者数	387人	500人	336人	未達成	
	Aの財源	国庫支出金	6,822	6,667	6,502	6,219	女性警察官の比率					7.2%以上
		県債					部外者講師等教養実施回数					50回
		その他( )			121	102						
		一般財源	8,017	7,985	8,000	7,592						
	決算額(B)	15,739	13,689	13,837								
概算人件費	職員数(人)	0.01	0.01	0.01	0.01							
	概算人件費(C)	83	83	83	83							
	概算事業費(B(A)+C)	15,822	13,772	13,920	13,996							

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 長野県の治安を担う優秀な人材を確保するため各種採用活動を推進し、警察官募集活動を実施したが、男性警察官応募者数1,378人(前年比-140人)、女性警察官応募者数336人(前年比-51人)と男女とも前年を下回り、目標数値の達成には至らなかった。要因としては、景気回復の兆しが見られ民間企業に人気傾いたことや、警察活動の情報発信が就職活動中の学生等に浸透しなかったことなどが挙げられる。</li> <li>○ 部外講師による倫理教養や、幹部・指導者・若手職員等を対象とした各種講習会、訓練を実施し、警察官として必要な実務能力、強靱な体力、気力及び術科技能の向上を図った。</li> <li>○ 女性警察官の比率が平成25年度は7.2%であったことから、平成26年度の目標を7.2%以上に設定。</li> </ul>
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 長野県の治安を守り、長野県警察の未来を担う優秀な人材を確保するため、就職活動支援員(リクルーティング・サポーター)による採用活動を始めたこと、各種採用活動を積極的に推進する。</li> <li>○ 精強な組織の構築のため、警察官個人の実務能力、術科技能等の向上を図るため、各種事業を更に推進する。</li> </ul>
-------------------	--